

新潟市民病院 公開・オプトアウト書式

テンプレート

申請番号 19-003	
研究課題名	高齢者における総胆管結石の内視鏡治療の現状
情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	高齢者の増加に伴い、総胆管結石に対する内視鏡治療が増えてきている。様々な背景疾患があり、リスクが高い患者にも遭遇する。そこで当院で85歳以上の総胆管結石に対する内視鏡治療について後ろ向きに検討する。 介入のない診療録上の後ろ向き観察研究であり(IC不要)、患者個人情報は一切病院外へ出ることなく、発表されるデータにももちろん個人情報が記されることはない。
利用または提供する情報の項目	診療記録、血液検査、内視鏡画像、CTなど
対象者及び対象期間	平成23年4月から平成30年12月までの85歳以上の総胆管結石に対する内視鏡治療
利用の範囲	新潟市民病院 消化器内科
試料・情報の管理について責任を有する者	新潟市民病院 消化器内科 佐藤 宗広
問い合わせ先	新潟市民病院 消化器内科 佐藤 宗広 TEL 025-281-5151(代表)
共同臨床研究機関	特記事項なし
備考	